

農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究  
現場ニーズ対応型プロジェクト  
果樹等の幼木期における安定生産技術の開発  
研究概要図

個別課題番号	20319242
個別課題名	果樹等の幼木期における安定生産技術の開発

研究実施期間	令和2年度～令和6年度（5年間）
代表機関	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 （果樹茶業研究部門）
研究開発責任者	井上 博道
研究開発責任者 連絡先	TEL : 0846-45-4719
共同研究機関	愛知県農業総合試験場 東京農業大学農学部 岩手県農業研究センター 福島県農業総合センター （本所、果樹研究所） 岡山県農林水産総合センター農業研究所 佐賀県果樹試験場 秋田県果樹試験場 岐阜県中山間農業研究所 石川県農林総合研究センター農業試験場 福岡県農林業総合試験場資源活用研究センター 長野県果樹試験場
普及・実用化 支援組織	岐阜県農政部農業経営課 岩手県農林水産部農業普及技術課 岩手県奥州農業改良普及センター 佐賀県伊万里農林事務所西松浦農業改良普及センター
農林水産省内 本事業担当	生産局園芸作物課 代表：03-3502-8111（内線4793）

公募課題名	果樹等の幼木期における安定生産技術の開発
-------	----------------------

高品質な国産果実の安定生産、安定供給へ

**目的・達成目標**

- 果樹での生産性向上のために不可欠な幼木期の急性枯死症状と凍害の発生要因を解明し、多発園での枯死発生率を技術導入前と比較して3割削減する対策技術を開発する。
- 省力樹形に適する良質苗木の生産効率を2割向上させ、安定した苗木供給を可能とする。

